基礎から学べる政策づくり入門研修

【合同研修】

～公共課題の実践的な解決へ向けて～

目　　的	政策形成の基礎知識を学ぶとともに、政策形成プロセスを実践的に体験することにより、創造的な政策形成能力を習得する。		
内　　容	⑴政策形成の基礎知識と概念：政策とはなにか、政策のサイクルについて ⑵行政課題の現状分析について：課題とは何か、行政課題を取りまくステークホルダー、課題の広がりの分析手法など ⑶政策形成に有効な手法について：効果、時間、関係者などの広がりでの幅広手法の紹介 ⑷政策立案演習について：事例を参考にしてただ演習するだけでなく、実務で使えるヒント、ポイントを例示		
実施年月日	令和５年９ 月５日（火）～６日（水）	定　　員	４２ 名（市町村職員６名　県職員３６名）
対　象　者	（市町村）　採用２年目 ～ 係長等未満の職員 （県）　　中堅キャリアアップ研修対象者で、受講を希望する職員		
実施場所	大分県自治人材育成センター		
推薦期限	令和５年８月４日（金）《第 10 回》	経費内訳	内訳表１
指定ホテル	－	その他留意事項	－
研修講師 （プロフィール）	【 一般社団法人 日本経営協会　専任講師・コンサルタント　細川　甚孝（ほそかわ　じげのり） 氏 】 大学院修了後、各種シンクタンクにおいて、官公庁の施策立案に関する調査、研究を主とし活動、総合計画や行政改革、行政評価手法の策定等に尽力する。その他、官公庁を中心とした地域活性化（農業振興・地域ブランド形成・コミュニティビジネス・観光戦略）や教育、産業振興（教育計画・生涯学習推進計画）なども企画から実際の策定（工程管理含む）まで担当するなど、行政運営、地域活性化を専門としたコンサルタントとして活躍。その間、研修講師としても制度浸透等のために活躍し、現在は政策プランナーとして全国にて各種指導を行っている。 【専門】 政策形成、政策法務、地域活性化、公共マーケティング、施策立案　他 □政策プランナー □早稲田大学パブリックサービス研究所招聘研究員		
受講者の声	・事業の立て方（ロジックツリー、インプット、アウトプット、アウトカム、ブリッジ）を学べた濃い２日間でした。 ・成功事例ばかり参考にしていたので、失敗事例を参考にする方がいいとの話に納得だった。 資料の活用の仕方も含め、勉強になった。 ・これから来年度の予算編成が本格化するため、PDCAだけでなくOODAも取り入れた予算や施策を考えていきたい。 ・課題の考え方、根拠の整理方法、目標の設定方法など政策立案の基礎的な部分を学ぶことができた。		
備　　考	※名称変更（R4年度は「政策形成能力向上研修Ⅰ」名で実施）		

時　間　割

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、予めご了承ください。